

所在地 大阪市旭区清水5-1-12

電話番号 06-6952-6661

校長名 川本 直也

標準服の有無 無



学校の概要

清水小学校は、明治6年(1873年)に前身の千林尋常高等小学校として開校し、その後大正11年(1922年)に、現在の小学校が創立され、令和4年(2022年)に100周年を迎えた伝統ある学校です。本校は、旭区東部に位置しており、校区の一部が守口市と隣接しています。創立以来、人権教育を基盤に一人ひとりのよさや可能性をのばし、「生きる力」を育む教育活動を推進しています。

学校ホームページ

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e681510>

大阪市立清水小学校



携帯サイト

主な学校行事

- 4月…対面式、はじめまして集会、学習参観
- 5月…家庭訪問、全校集会、全校遠足
- 6月…日曜参観、修学旅行(6年)
- 7月…個人懇談会、林間学習(5年)
- 8月…登校日
- 9月…地域合同防災訓練、学習参観、遠足
- 10月…就学時健康診断、運動会、全校集会
- 11月…学習参観、芸術鑑賞会
- 12月…清水まつり、個人懇談会
- 1月…避難訓練、卒業遠足(6年)
- 2月…全校集会、学習発表会・作品展、クラブ見学会
- 3月…卒業を祝う会、地域別児童会



児童数、学級数 (令和7年5月1日現在)

学年	男子	女子	計	学級数
1	34	30	64	2
2	31	26	57	2
3	46	36	82	3
4	35	36	71	2
5	34	40	74	2
6	42	21	63	2
特別支援学級				8

学校公開・説明会 日程

- 学校公開／9月27日(土) 9:40～11:25
10月19日(日) 9:00～12:30
9月27日(土)…地域合同防災訓練
10月19日(日)…運動会※
※雨天順延時の予備日…10月21日(火) 9:00～12:30
- 学校説明会／9月27日(土) 9:00～9:30
※参加にあたっては必ず12・13ページをご確認ください。

通学区域以外からの就学について

- 集団登校／無
- 通学のルール／保護者の責任で安全を確保して登校。

全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査

令和6年度全国学力・学習状況調査 (平均正答率)

国語	算数
64%	59%

- 結果の概要／大阪市平均と比べると、国語科は2ポイント、算数科は3ポイント低い。しかし、昨年度より国語科・算数科ともに、全国・大阪市平均との差が縮まっている。
- 取組の成果／習熟度別少人数授業での一人一人に合わせた丁寧な指導や、授業や自主学習などで自分の考えを書いたり、ICT機器を活用しながら、図やグラフから読み取ったことを表現したりする機会を設けてきた結果、基礎・基本の学力が身に付きつつある。
- 今後の取り組むべき課題／児童一人一人に合った学びやICTの効果的な活用方法を研究し、児童が「わかる」「できる」授業づくりを工夫していく。外部講師の招聘や体験的な学習も取り入れ、児童が学ぶ楽しさや喜びを感じ、将来にわたって学ぶ意欲をもてるような学びの場をつくっていく。

令和6年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 (平均値)

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回)	10mシャトルラン(秒)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子	15.51	16.93	28.77	39.30	48.77	9.18	145.35	19.00	47.90
女子	15.77	18.32	33.95	38.95	44.27	9.18	142.05	11.86	54.77

- 結果の概要／体力合計点においては、女子は全国・大阪市平均を上回った一方、男子は全国・大阪市平均を下回った。男女ともに20mシャトルラン、50m走は、全国・大阪市平均を上回っている。
- 取組の成果／外部講師の招聘や業間体力づくり、学級でのみんな遊びなどに取り組み、運動に親しみ、体を動かす機会を増やした結果、男女ともに体を動かすことが好きになり、運動に取り組む機会の増加につながっている。
- 今後の取り組むべき課題／課題のある柔軟性を向上させるために、体育科の授業でストレッチの時間を確保したり、体の曲げ伸ばしや様々な部位を使って動きを取り入れたりするなど、各学年の実態に合わせ、継続的な取組を進めていく。

教育目標

差別の現実に学び、人権教育を実践する

～人権教育を基盤に、一人ひとりのよさや可能性をのばし、「生きる力」を育む教育活動を推進する～

- 現実を正しく見つめ、差別を許さない子どもの育成
- 自分のものとして学力をしっかりと身につけていく子どもの育成
- 一人ひとりのことをみんなで、みんなのことを一人ひとりが考える集団の育成

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

年度目標

- 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
- 小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を78%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を81%以上にする。
- 学校保護者アンケートにおける「友だちとお互いの違いを認めながら仲良くできている」について、肯定的に回答する保護者の割合を90%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える児童の割合を86%以上にする。

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

年度目標

- 小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.5ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な回答をする児童の割合を38%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を65%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

年度目標

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の50%以上にする。〔ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕
- 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教職員の割合を85%以上にする。
- 児童アンケートにおいて「読書が好きである」について、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。

運営に関する計画

活動の様子



全校集会



全校遠足



読み聞かせ



運動会



6年修学旅行(広島方面)



清水まつり